

# リスクマネジメント研修Ⅰ

【合同研修】

～危機管理（自然災害、事故、不祥事）の基礎を学ぶ～

目的	組織運営や業務執行上で発生する不測事態やリスクに適切に対応できる能力を習得するとともに、リスクに強い組織構築のための知識や手法を学ぶ。					
内容	(1)自治体の危機管理体制の構築手法 (2)今日求められる新しい危機管理手法 (3)断絶を許されない自治体と企業のBCP (4)自治体の新しい防災体制の構築					
実施月日 <small>(年：4月～12月・2019年、1月～3月・2020年)</small>	第1組：11月12日(火) 1日間 第2組：11月13日(水) 1日間	定員	各組42名(市町村職員24名 県職員18名)			
対象者	(県) 係長級キャリアアップ研修対象者で、受講を希望する職員 (市町村) 係長級の職員					
実施場所	大分県自治人材育成センター					
推薦期限(区分)	9月13日(金)	《第13回》	推薦書	推薦書 1	経費内訳	経費内訳表①
指定ホテル等	—		その他留意事項	ランチ交流会実施		
研修講師 <small>(講師プロフィール)</small>	<p>【中川総合法務オフィス 代表 中川恒信 氏(なかがわ こうしん)】</p> <p>1955年生まれ                      1979年 立命館大学法学部卒業                      1989年 株式会社進学教育研究所 入社                      2003年 行政書士開業(中川総合法務オフィス)                      2004年 京都府行政書士会「著作権相談センター委員長」                      2007年 日本行政書士会近畿協議会知財担当者会議議長                      2008年 公益財団法人滋賀県産業支援プラザ「専門相談員」受任                      公益財団法人京都産業21「専門相談員」受任                      2009年 公益財団法人京都高度技術研究所(アステム)「登録専門家」受任</p> <p>研修講師回数600回を超え、現在に至る。                      ・著書：「公務員の教科書 道徳編」(ぎょうせい)</p>					
受講者の声	<p>どのような業務に対しても、日常生活の中でも、どんなところにもリスクは潜んでいることを学んだ。</p> <p>予兆されるものを普段から対応していれば、危機トラブル等も防げることがわかった。</p> <p>いざというときの判断や対応について不安を感じる事が多いが、今回の研修において、日常の準備も踏まえ、どのように考え、行動すべきか学ぶことができた。</p> <p>身近なリスクへの予兆を感じる感度が増した。</p>					
備考						

## 時間割

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
	8:30	10						45	
1日目	オリエンテーション	第1部 危機管理の動どころ 1 変動の激しい現代社会における自治体の危機管理体制の構築手法 2 防災と新しい危機管理項目 3 CIT保持を最優先にしたBCP立案	昼食 (ランチ交流会)	第2部 最新トピックを取り入れた事例演習 1 自然災害・事故災害等の実例 2 危機発生時の対応 3 個別重要テーマ 4 危機管理広報				アンケート・閉講	
	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00

※上記内容は、研修実施時に変更されることがありますので、予めご了承ください。